

毎日をもっと豊かにする
ちょっといいこと

Monthly とーぶ

11

November
2025
No.917

「霜月」
陽射しをそっと手のひらに
こぼれ落ちる、オレンジ





発車メロディー # ファイターズの応援歌 # 大谷翔平

新鎌ヶ谷駅

東武アーバンパークライン

船橋駅から息子の学校のある柏駅まで、東武アーバンパークラインを利用しています。帰り道など一人で電車で揺られていると、ついウトウトしてしまいます。

そんな時に、新鎌ヶ谷駅の発車メロディーが聞こえると、目を開けなくてもどの駅か分かり、そろそろ起きないと降りる準備にかかれます。北海道日本ハムファイターズの応援歌を聴いていると、大谷翔平

選手も鎌ヶ谷にいたことがあるんだよねと、なんだかちょっぴり誇らしくもあり、活躍を嬉しく思ったり……。新鎌ヶ谷駅の発車メロディーは、私のお気に入りです。

(はーまさん・40代)

新鎌ヶ谷駅 しんかまがやえき

東武アーバンパークラインに加えて、北総鉄道の北総線と京成電鉄の成田スカイアクセス線&松戸線が乗り入れる駅。駅周辺には大規模なショッピングセンターやマンションが立ち並び、整然とした街並みが広がっています。



駅構内にある
SL 大樹の
模型



車内から見た
ファイターズ
讃歌が流れる
ホーム

募集

『あなたのONE SCENE』は、読者の皆様と一緒に作るページです。東武鉄道沿線の街や駅、車内で印象に残っている思い出やエピソードをお寄せください！写真は編集部が用意しますので、文章のみでも気軽に投稿してください。



応募方法はここから→



クロストーク

#11

Profile

日本女子大学家政学部卒。住宅やマンションのコーディネート、リノベーションを数多く手掛け、住まう人に寄り添う心地よい空間づくりが人気。講師やTVをはじめとしたメディア出演など幅広く活躍しています。

師走をひと月後に控えたこの季節。
大掃除の際に模様替えをしたいな……と
考えている方がいらっしゃるかもしれません。

今号は、マルチに活躍する荒井 詩万さんのご自宅を訪ね、
自宅をすてきな空間へと生まれ変わらせる
いろいろなヒントを聞いてみました。

インテリアコーディネーター

荒井 詩万さん

あらい・しま



“余白”のある空間づくりが 美しい暮らしにつながります

その後の変化に対応できる
余白のある空間づくりを

———すてきな空間のご自宅には、どのようなアイデアが？

自宅のコンセプトは「ギャラリーに住まう」です。私たち夫婦の共通の趣味が美術館やギャラリーに足を運ぶことでして、そこで購入したさまざまな小物などを飾れるスペースがある空間を考えました。

もうひとつは、フレキシブルに使える空間であること。たとえば、壁側のソファと奥側のピアノの間にスペースを設け、ちょっとしたピアノの演奏会を開いたときは椅子を並べられるなど、自由に使えるようにしました。中庭に面した窓も大きくし、天井にも自然光が

入る窓、階段の奥にも細長い採光部を設けて明るく開放感のある空間もめざしました。

さらに、余白のある空間ということも大切にしています。お話ししたソファ前のスペースも余白のひとつ。さまざまな物をぎゅうぎゅうに詰め込み過ぎてしまうと、ライフスタイルの変化など変わっていくさまざまなことに対応できません。たとえば、気分によって飾っていた絵が変わるかもしれない、クッションも変わるかもしれない……。そのときに変えていけるような余白をつくりました。

———コーディネートをする際に心がけていることは？

この余白をつくるという考えは、仕事でコーディネートをする際も

大切にしています。お客様がその後、にコーディネートで遊べるようにしているのです。そう、時間とともに皆さんの暮らし方は変化していきますので、インテリアを変えていくことも必要です。もちろん大きな家具や壁紙を変えるのは予算もかかってたいへんですが、ラグやクッションなど小物を変えることは容易で、ぐっと室内の雰囲気を変えることができます。

これまでの経験から、買い替えるにいく大きな家具や壁紙は色合いを抑えめにして、小物で雰囲気を変えていく方が、その後の変化に対応しやすくなります。小物を季節ごとに変えて、室内で四季を感じるができるなんてすてきですよ。

ちょっとした知識で
見え方は大きく変化する

———読者が自宅をコーディネートする際のアドバイスは？

私への依頼としては個人宅の場合、リビングダイニングを変えたというニーズがもっとも多いでしょう。リビングダイニングでは、「フォーカルポイント」をつくるのが大切です。これは、人の視線が集まる場所をつくること。私の自宅の場合は、壁一面に広がる大きな造り付けの棚です。

たとえば部屋がごちゃごちゃとしているように感じている方は、視線を集めたい1か所を決めて、その他の要素のレイアウトを考えていくようにしてください。その1か所は、壁面に色を入れる、絵



神奈川建築コンクール優秀賞を受賞したご自宅のダイニング兼リビング。写真のさらに右手には、中庭に面した大きな窓が開放感を演出

を飾る、大きなグリーンを飾るなどさまざまです。

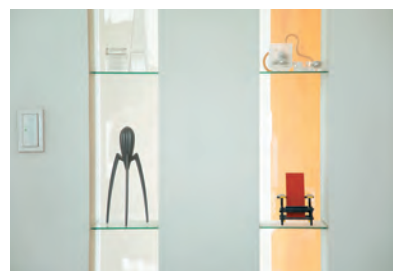
マンションの場合、リビングダイニングが狭いと感じていた方が、コーディネートをした後に「こんなに広かったですか？」といわれることも多々あります。それは、室内に入ったときにフォーカルポイントがあり、「抜け感」もつくったためです。我が家では、ドアを開けると目の前に中庭の見える大きな窓があり、フォーカルポイントである壁の棚まで

目線を遮るものを置いていないのです。

テレビの存在も難しいポイントではないでしょうか。映像が流れていないときは、実はただの無機質な黒い塊です。室内に入ったときの目線の先にはソファを置き、テレビは死角となるその反対側にするだけで、雰囲気は大きく変わります。マンションでコンセントなどの配置で制約される場合は、延長コードをうまく使うようにするのがおすすめです。

——アートを飾ることも大切？

アートをインテリアの1つとして飾ることもおすすめしています。アートは、なくても生きていけるものです。でも、心の豊かさにつながるたいせつな存



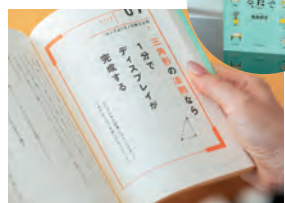
在です。アートという敷居が高く感じる方もいるかもしれませんが、お子さんの描いたお気に入りの絵をきちんと額に入れて飾るだけでも、当時の思い出もよみがえってきて心が豊かになります。

何かを生み出すためには体験することが大切

——東武鉄道での旅の経験は？

昨年2月に中禅寺湖のほとりにあるザ・リッツ・カールトン日光に泊まりました。和

荒井さんのノウハウが詰まった著書が好評発売中！



今回のインタビューで教えていただいたインテリアのヒントに加えて、さまざまな荒井さん流のノウハウをまとめた1冊もぜひ、参考にしてみてください。

※サンクチュアリ出版／Amazonや全国の書店で販売中

WEB版で
こぼれ話を掲載中！



を意識したホテルの空間や雪景色がすばらしく、東武日光駅の駅舎が山小屋風なことにも驚きました。そもそも旅が大好きなので、いいホテルも訪ね、インテリアや建築の目線で見ています。SNSなどで写真を見ることはできませんが、現場で雰囲気やホスピタリティを感じるようにしているのも私のこだわり。自分が体験したことからしかデザインは生み出せないのです、さまざまな体験ができるおでかけは私にとってたいせつです。

暦を生活に取り入れて

こよみ、くらし。

11月

文化の日

サブカルチャーに触れて

日本文化の新たな魅力を発見

11月3日は文化の日。この日は明治天皇の誕生日であったため、昭和前期まで「明治節^{めいじせつ}」という祝日でした。昭和21年の同日に日本国憲法が公布されると、平和と文化を重視した国づくりのもと、2年後の昭和23年に「文化の日」が誕生しました。

ひと言で「文化」といっても幅広い側面を持ち、芸術関連の分野をあげても音楽、映画、美術、文芸などさまざまです。そのため11月3日は「レコードの日」などといった文化にちなんだ記念日も多数あるようです。なかでも興味深いのが「まんがの日」や「世界コスプレの日」。以前はオタク文化やサブカルチャーと称されていた漫画やアニメも、今やメインカルチャーへと成長しつつあります。そこで今回はサブカルのみならず、多彩な文化施設が集まる池袋の街にスポットを当ててみました。



池袋文化を牽引する 「サンシャインシティ」に聞いた カルチャー体験 in 池袋

東武沿線を代表する文化都市の池袋。この地のランドマークでもあるサンシャインシティは、長年“まちづくり”を担ってきました。ここでは街を熟知するサンシャインシティの方に、今どきの池袋カルチャーについて聞いてみました。



なぜ池袋は
文化のまちに
なったの？

1970年代、サンシャインシティ計画の際に、行政から「施設内に博物館や学習関連などの文化施設を設けること」と要望されました。やがて駅周辺には劇場やミュージアムなどが増え、徐々に文化都市へ。一方で昨年、サブカル文化のまちといわれるようになったのは、2000年代に入りアニメグッズ専門店のアニメイトを中心に、アニメファンが集まるようになったことに始まります。その後も文化的なまちづくりの一環として行政と企業が手を組み、アート・カルチャー関連のイベントを開催。今や池袋は日本を代表するサブカル文化の聖地となりました。

映画

日本一大きなスクリーンを有する都内最大級の映画館・グランドシネマサンシャイン池袋をはじめ、大型シネコンが点在。小規模ながらも個性派作品を上映する、新文芸座やシネマ・ロサなどの映画館も魅力です。



演劇・音楽

池袋駅の西側には東京芸術劇場、東側には東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場)と大ホールをもつ劇場があり、ミュージカルや演劇、コンサートなどが行われ、文化都市のイメージを高めています。



アート



駅周辺を中心にミュージアムやギャラリーが集結。なかでも毎年春と秋に開かれるアートフェスティバル「池袋モナルナス回遊美術館」が話題です。池袋駅周辺の街なかをメイン会場となり、東武百貨店やサンシャインシティをはじめ、豊島区内の約50会場で企画展や講演会、ワークショップなどを行います。今秋は11月30日まで開催中。

アニメ・コスプレ

アニメグッズ専門店の代表格であるアニメイトを中心とした、アニメイト通りや乙女ロードと呼ばれる通り沿いに、関連ショップが集結。また、サンシャインシティにはキャラクター関連のショップが多数あるうえ、期間限定でさまざまな作品とのコラボイベントや、マンガやアニメの企画展を開催。さらに、サンシャインシティではほぼ毎月開催されるコスプレイベント「acosta!」では、各地から年間20万人以上の来場者が集まります。詳細はこのページの下記へ。



教えてくれたのは

サンシャインシティ
コンベンション事業部
エキスパート

額賀昌之さん



サンシャインシティ



サンシャイン60ビルを中心に5つの建物からなる大型複合施設。ショップやグルメが充実のショッピングセンターをはじめ、水族館やプラネタリウム、博物館、ホール、劇場などの文化施設も集結。キャラクターショップも多数。多彩なイベントにも注目です。

☎03-3989-3331 東京都豊島区東池袋3-1 JR・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ 池袋駅から徒歩8分 <https://sunshinecity.jp>



コスプレ
イベントに
参加しよう



毎月開催される「acosta!」。サンシャインシティを中心に周辺の公園なども会場となり、まちをあげて盛り上がります。イベント当日はサンシャインシティのホールがまるごと更衣室に。詳しくはサイトをチェック。

秋冬の
おすすめ
イベント

布・紙・陶磁器・木工・金属、さらにサブカルチャーまで、約200点を紹介し、昭和30～40年代の「エジプト柄ブーム」を読み解きます。古代オリエンタル博物館で開催中。

やっぱりエジプトが好き♡
昭和のニッポンと古代のエジプト

開催中～11月24日(月・振)



一画業55周年記念— あだち充展

12月19日(金)～2026年1月14日(水)



これまでの漫画家生活と数々の作品を振り返る大規模展覧会を、展示ホールC(文化会館ビル3階)にて開催。原画展示や作品のラフスケッチなど、貴重資料を初公開。

©あだち充/小学館

地元の人の／お気に入り／を訪ねて

ちょっと、そこまで



東武鉄道の駅周辺をおさんぽするこの企画。
今回は、駅の両側ともに商店街が続き、
少し離れれば緑豊かな環境が広がる朝霞で、
秋の美景や名店を訪ねました。

朝霞駅の南口から歩いて10分ほどの公園通りにある木かけのトンネル。つる性植物が覆うアーチ型のトンネルで、自然と一体になったアート作品のような姿が目を引きます

(写真右下) 朝霞駅と朝霞台駅の間で東上線と交わる黒目川。草木に覆われた河川敷が続いていて、堤防の歩道を散歩するのもおすすめです (写真下中央) 真っすぐに伸びた公園通りは大きな街路樹が続き、緑豊かな朝霞を象徴する場所 (写真左下) 朝霞駅南口にある、幼いころから亡くなるまでこの街に暮らした本田美奈子さんの歌碑



路線バスを駆使して
駅両エリアを広くおさんぽ

荒川周辺の低地と武蔵野台地とに地形が大きく分かれる朝霞。今回めぐる駅周辺もそれなりに高低差があり、おすすめスポットが広範囲に点在しているため、路線バスで移動するのがおすすめです。

まず訪れたいのが、真言宗智山派の寺院である東圓寺(A)。山門周辺に植えられたイチヨウの木々が黄葉し、落ち葉で黄色いじゅうたんと敷き詰められたような美しい秋の風景を迎えられます。山門右手に続く竹林の小径・奥之院参道もまた、道沿いのモミジが真っ赤に色づき、京都・嵐山を思わせるような雅な世界が広がります。



(写真右) 奥之院参道で真っ赤に染まった秋のモミジと竹林。紅葉の見ごろは11月中旬～12月上旬 (写真下) 山門や鐘楼堂の一带を黄色一色に染める黄葉したイチョウ (写真左上) 金剛力士が見守る山門 (イラスト左下) 奥之院参道に飾られたフローティングフラワー



SNS映えすると話題です♪



A

B



(写真右上) 本殿左手に社務所があり、さまざまな授与品を頂くことができます (イラスト右下) 境内にあるみがわり大國主大神の像。体の不調なところや気になったりするところをなでると、ご利益があるといわれています (写真左) 大きなしめ縄が目を引く本殿

健康になりたい部分をやめて回復するのを期待



路線バスで駅に戻ったら、駅近くの出雲大社 埼玉分院(B)へ。荒船神社として創建された後、昭和58(1983)年に島根県出雲市にある出雲大社から分霊を頂いた歴史をもちます。端的に言えば、この地を訪れると本社に参拝するのと同様のパワーを頂けるスポット。おしゃれなデザインのお守りなどの授与品が数多くあり、朝霞さんぽの思い出にぴったりです。

続いて向かうのは、駅南口から路線バスが近くまで運行しているりつくんランド(C)。陸上自衛隊広報センターであり、その歴史や現在の装備・戦闘車両などを間近に見ることができます。2025年9月から全面改装が始まっていますが、この11月はVRによる訓練体験や屋外の車両の見学は可能。昭和16(1941)年から終戦まで旧陸軍予科士官学校が置かれていた歴史から、神奈川県座間市にあった旧陸軍士官学校皇族舎を昭

(写真右上) 2025年8月末までの展示コーナー。機動戦闘車やパラシュートなどの実物が展示されていました (写真右下) 木造の洋風建築が印象的な振武臺記念館 (写真左下) 2028年3月の改装後は新たな展示場所での展示となる最新式の水陸両用車。改装中も開催しているVR体験では、乗車している映像をリアルに体験することができます

大迫力の実物を間近に見られる水陸両用車



2025年9月から2028年3月末まで、順次リニューアル工事を実施。写真は2025年8月末時点のものです



11月は改装中ですが開館しますのでぜひ来館してください



陸上自衛隊 東部方面隊
広報ご担当 中元さん

今回訪れたのはこちら

A

東圓寺 どうえんじ

☎048-461-0953

📍 埼玉県朝霞市岡2-8-92 園内自由

🚌 朝霞駅から朝霞台駅南口行きバスで4分、東円寺下車、徒歩4分

B

出雲大社 埼玉分院

いずもたいしゃさいたまぶんいん

☎048-463-3720

📍 埼玉県朝霞市本町2-20-18

🕒 8:30 ~ 17:00 (受付は9:00 ~)

📅 無休 🚌 朝霞駅から徒歩5分

C

陸上自衛隊広報センター りっくんランド

りくじょうじえいたいこうほうセンター
りっくんランド

☎03-3924-4176

📍 埼玉県朝霞市栄町4-6

🕒 9:30 ~ 11:45、13:15 ~ 16:45

📅 月・火曜・年末年始(祝日の場合は翌平日休)

🚌 朝霞駅から北朝霞駅前行きバスで5分、栄町三丁目下車、徒歩4分

D

あづま家 あづまや

☎048-463-3907

📍 埼玉県朝霞市仲町1-8-1

🕒 11:30 ~ 14:30 (閉店15:00)、17:00 ~

20:00 (閉店20:30) 📅 水・木曜

🚌 朝霞駅から徒歩8分

食べ進めると
辛さに慣れて
うま味が感じられますよ



あづま家

齋藤さん、小西さん

(写真右下) テーブル席が並び、町中華らしい雰囲気店内 (写真左下) テフタンメン1000円。女将・齋藤さんの夫が韓国で食べて気に入った味を再現した昭和から続く看板メニューです。コチュジャンと自家製ラー油の辛味に加え、たっぷりの野菜の甘みも感じられます



そのほか、世界的に知られるジャズ喫茶や春と秋だけ開く欧州のような空間が魅力のカフェに足を延ばすのもおすすめです。

和53(1978)年に広報センターの隣接地に移築。振武臺記念館として、貴重な旧陸軍の史料などを展示しています(改装の対象外)。

駅東口から歩いて8分ほどのあづま家(D)は、朝霞の名物グルメとして大人気のテフタンメンが食べられる唯一のお店。辛味とうま味が融合した野菜たっぷりの麺料理は、他では味わえない唯一無二のおいしさです。

F / La vie est belle

ラヴィエベル

春と秋だけオープンする
家具職人が営むおしゃれカフェ

住宅街にひっそりとたたずむカフェ。店名はフランス語で「人生は美しい」。オーダー家具職人の金杉さんがつくり上げた、欧州の洋館を思わせる店内でくつろげます。サンドプレートやクロワッサン、フレンチトースト（写真）やスイーツがそろっています。



☎048-462-2675 ㉔ 埼玉県朝霞市膝折町1-15-6 ㉔2025年は11月1日～12月23日営業、土・日曜8:00～12:00、月・火曜12:00～18:00 ㉔水～金曜 ㉔ 朝霞駅から大泉学園駅北口行きバスで5分、緑ヶ丘下車、徒歩6分

E / ジャズ喫茶 海

ジャズきつさうみ

米軍→陸自と続いた
朝霞と基地の歴史も伝承

朝霞駐屯地が米軍基地だった昭和27（1952）年に開店。往事は米兵が着飾って訪れ音楽に耳を傾けたという、町とともに歴史を刻んだ名店です。希少な真空管アンプの音は今なお健在。写真上はえびピラフ1120円とオリジナルブレンド550円。



☎048-468-4048 ㉔ 埼玉県朝霞市栄町3-7-43 ㉔11:30～18:00（ライブがある日は～22:00）㉔ 不定休 ㉔ 朝霞駅から新座栄行きバスで3分、第四中学校入口下車、徒歩5分



朝霞の秋の行事

朝霞市文化祭

芸術・文化の秋の季節に行われる文化イベント。2025年度は合唱や吟剣詩舞、吹奏楽などの芸能部門と、将棋、囲碁の大会部門の2つの部門で開催。

開催場所：ゆめばれす（市民会館）

㉔2025年10月5日～11月23日

㉔ <https://www.city.asaka.lg.jp/site/kyoiku/bunnkasair7.html>



ASAKA STREET TERRACE 2025

“あさかの「まちなかテラス」をあるこう”をコンセプトに、駅前から約1.2kmの道を活用したイベント。会場には雑貨や飲食店等の出店が並び始められ、まち歩きを楽しめる2日間です。

開催場所：朝霞駅南口、朝霞駅前商店街、シンボルロードなど

㉔2025年11月1日10:00～21:00、2日10:00～15:00

㉔ <https://asaka-areadesign.net/ast/2025.html>



イベントinfo

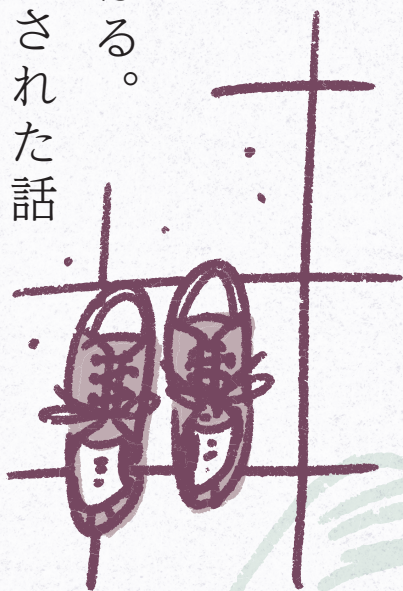
私たちはもっと自分を大切にしてい。
「自分を大切にする」ためのちょっとした工夫をシェアします。

文・絵 柿崎 こうこ

おとなの私の 11 セルフケア

からだど
ころど
くらしかたど

がんばるために、がんばる。
アンバランスさに気づかされた話



昨年の秋に久しぶりに副鼻腔炎（びくうえん）を患って以来、今年
は大きく体調を崩すこともなく落ち着いていました。
それが先日、あのなんとも嫌な違和感が再来。

図らずも、体調不良のタイミングで漢方薬局を取材
する機会があり、持病とも言えるこの副鼻腔炎につい
て相談させていただくと、丁寧な問診の末に、薬剤師
の先生がこうおっしゃいました。

「最近、自然に触れてますか？」

年明けからずっと忙しく、家で過ごす時間ばかりが
多かったことが頭をよぎりました。このまま行くと、
自然に触れぬまま一年が終わってしまいそうなほどに。

自然界すべてのものを「陰」と「陽」、相反するふた
つの要素でとらえる、東洋医学における考え方をご存
じの方も多いと思います。私たちは皆、この陰陽のバ
ランスの下で生きています。

先生の診たてを要約して、今の私の暮らしぶりを陰
陽で表すならば、〃仕事ばかり〃は陽ばかり。自然に触

れ、リラックスしたり休息するなどの陰の要素は不十
分、これでは心身のバランスが崩れるのも無理もない
ということになります。

取材終わりの雑談で、同行の取材スタッフのお二方
にいいお話を伺いました。SさんとAさんは共に50代
の同世代です。都心で暮らすSさんは、昨年、体調を
崩したのを機に山歩きをはじめたそうです。生活リズ
ムも夜型から朝型へ変わり、体調もすこぶるいいと
おっしゃっていました。かたやAさんは、今年、お子
さんの独立と、ご主人の転勤に伴い都内から郊外へ住
み替えをしたばかり。新居近くの農園で、月に数回、
農作業のボランティアをしているそうです。

ずっと引きこもりがちだったカサカサの心に、地
（土）に足がついた暮らしぶりが眩しく見えました。

まずは「がんばるために、がんばる」ような力みを
一旦手放そう。そして体調が回復した先日より、緑多
い近所の川沿いの散歩をはじめてみました。



©Asako Shimizu

かきざき・こうこ イラストレーター。1970年生まれ。雑誌や書籍、広告など各メディアで活躍。保護
猫の「まるお」と「しろちゃん」の3人暮らし。近著『50歳からの私にちょうどいい美容と健康』。郷
里の青森から上京して、はじめてのひとり暮らしは東上線の赤塚駅が最寄り駅。
©kakizaki_koko

アートのはなし

ART FESTA

《蔵と現代美術展2025》

2025年11月2日(日)～16日(日)

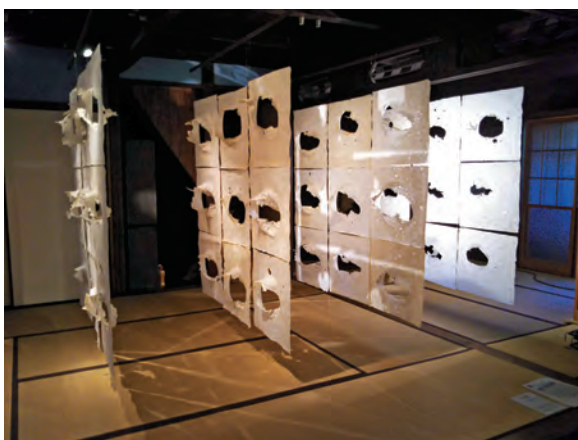


地図を片手に川越のレトロ建築めぐり 蔵と現代アートが響きあう芸術展へ

川越の街なかに点在する大小さまざまな「蔵」と現代美術作品が響きあう——。そんなユニークな展覧会が今年も開幕します。「歴史的な生活空間にある川越の“蔵空間”と、現代を生きる作家たちのアートを呼応させ、蔵の街の新しい魅力を発信したい。そんな思いで2011年から始まったのが本展です」とNPO法人蔵と現代美術展の田村優幸さん。今回は小川長倉庫、時の鐘、茶陶苑大蔵など9か所で14作家の展示を行うほか、コラボレーション企画「“音園/Oto Zono”実験音楽祭」を展開。美術館などのホワイトキューブとは異なる、伝統的な建造物を使った展覧会。非日常の視点で街をめぐる特別な体験を楽しんでみましょう。



山本麻世《釜なめ蛇》2017年
本丸御殿の中庭を使った展示（過去の開催より）



田村優幸《PRODUCE SPACE 2018》2018年
小川長倉庫でのインスタレーションの様子（過去の開催より）

蔵と現代美術展 2025

くらとげんだいびじゅつてん

■ 非公開 ■ 埼玉県川越市元町2-6-6(本部/小川長倉庫A・B) 開10:00～17:00(施設により異なる)
■ 期間中無休(施設により異なる)
■ 無料(一部有料あり)
■ 東上線川越市駅から徒歩20分(本部/小川長倉庫A・B)



牛尾卓巳
《Shelter 002002》2021年
(過去の開催より)

ART EXHIBITION

在原業平生誕1200年記念 特別展 伊勢物語—美術が映す王朝の恋とうた—

2025年11月1日(土)～12月7日(日)



平安時代前期に活躍した在原業平の和歌を中心とする短編物語集『伊勢物語』。『源氏物語』と並び、日本の文化・芸術のあらゆる分野に多大な影響を与えてきました。業平の生誕1200年にあたる本年、『伊勢物語』が生み出した書、絵画、工芸を一堂に集める展覧会が開幕します。『伊勢物語』の核心をなす和歌を味わいながら、『伊勢物語』の造形化における和歌の働きにも注目。平安王朝の美しい恋とうたの世界に浸ってみませんか。

在原業平像 室町時代 16世紀
根津美術館蔵



根津美術館 ねづびじゅつかん

■ 03-3400-2536 ■ 東京都港区南青山6-5-1 開10:00～16:30(閉館17:00)
■ 月曜(11月3・24日は開館)、11月4・25日 ■ オンライン日時指定予約一般1500円、学生1200円、中学生以下無料 ■ 東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅から徒歩8分

CREVIA マチュピチュ展

2025年11月22日(土)～2026年3月1日(日)



アンデス山脈の標高約2280mの断崖に建てられたインカ帝国の遺跡、マチュピチュ。今月、国内13年ぶりとなる「CREVIA マチュピチュ展」が東京・六本木でスタートします。本展は2021年のアメリカ・ボカロン美術館を皮切りに世界各地で高い評価を得ている巡回展。そのアジア初開催として日本に上陸するもの。ペルーの考古学博物館・ラルコ博物館から貸与された、国外初公開を含む貴重な文化財約130点が展示されるほか、世界遺産マチュピチュを最新技術で再現した没入型空間も出現。謎多き天空都市・マチュピチュと古代アンデス文明を圧倒的な演出とともに体感できますよ。



森アーツセンターギャラリー もりあーつせんたーぎゃらりー

■ 未定 ■ 東京都港区六本木6-10-1六本木ヒルズ森タワー 52階 開10:00～18:00(金・土曜、祝前日は～19:00、12/29～1/4は～18:00、閉館は各1時間後)
■ 無休 ■ 当日券・平日一般2800円(予定) ■ 東京メトロ日比谷線 六本木駅直結



Window on TOBU-Railway

Event

関東・関西を股にかける、すごろくイベント第2弾！

「リアル桃鉄でガチ沿線めぐり 東武 vs 近鉄 新幹線で東西制覇！」を開催



JR 東海とのコラボも実現

人気コンテンツ「桃太郎電鉄」とコラボしたイベント企画「リアル桃鉄でガチ沿線めぐり 東武 vs 近鉄 新幹線で東西制覇！」を近畿日本鉄道と共同開催します。この企画は、スマートフォン上にて、「桃鉄」の世界観を楽しみながら、東武と近鉄の沿線をめぐるすごろくイベントで、2024年に続き2回目の開催となります。

第2弾の今回は、特定の駅に止まると参加いただける「街歩きミッション」を新たに追加し、駅周辺の特定の施設で出題されるクイズに正解すると資産を増やすことができます。東武・近鉄の沿線の魅力をよりお楽しみいただける仕様としました。さらに、今回東武・近鉄両エリアを制覇するための特別協力として東海旅客鉄道株式会社（JR 東海）も新たに参画。東海道新幹線を利用して参加すると豪華賞品が抽選で当たります。



「リアル桃鉄でガチ沿線めぐり 東武 vs 近鉄 新幹線で東西制覇！」のイメージ



サイコロを同時に2個振ることができる“スペースXカード”と“ひのとりカード”

イベント

●開催期間

2025年11月1日（土）～2026年3月31日（火）予定

●内容

- 1 オリジナルwebアプリ内でサイコロを振り、実際に電車に乗って、サイコロの出目の数だけ駅を進みます。
- 2 各駅では、駅ごとに設定されているミッションやイベントに挑戦し、ゲーム上での資産を増やしていきます。資産を増やしながら、ゴールとなる目的地駅を目指し、

最終的な獲得総資産でランキングを競います。ランキング上位者には、抽選で豪華賞品がもらえます。

- 1 特定駅に止まると「街歩きミッション」が出題され、指定された街歩きスポットに行くと、さらに資産を増やすことができます（第2弾NEW!）。
- 1 参加者はチーム東武とチーム近鉄のどちらかに所属し、各チーム所属者の資産総額を競う東西対決もゲーム内で開催します。
- 2 東海道新幹線を利用して、東武・近鉄の各エリアをプレイすると、達成状況に応じて抽選で豪華賞品がもらえます（第2弾NEW!）。

Notice

越谷駅の商業施設「EQUiA 越谷」 第Ⅱ期エリアがオープン！



2025年10月29日（水）に、東武スカイツリーライン 越谷駅高架下の商業施設「EQUiA（エキア）越谷」において、新たに第Ⅱ期エリアの7店舗がオープンしました。

第Ⅱ期エリアには、東武鉄道の施設初出店となる干物定食専門店「しんぱち食堂」のほか、日用品を手軽にお買い求めいただけるコンビニエンスストア、昼夜を問わず気軽にご利用いただける飲食店など、7店舗が出店します。

今後、「EQUiA 越谷」では、2026年春のオープンをめざして、引き続き第Ⅲ期エリアの工事を進めてまいります。東武鉄道では沿線価値の向上を目的に、今後も東武線の主要駅において「EQUiA」を展開し、「東武の駅ナカ＝

“EQUiA”）としてブランド化を図るとともに、各駅の特性を踏まえて「モットノシエキヘ」をキャッチフレーズに、便利で楽しい魅力的な店舗の誘致やお客様の利便性向上に努めてまいります。



EQUiA 越谷（第Ⅱ期エリア）のイメージ

Notice

“ニコニコ”笑顔やしあわせを呼ぶ黄色い電車 「クオッカトレイン」の運行を開始！



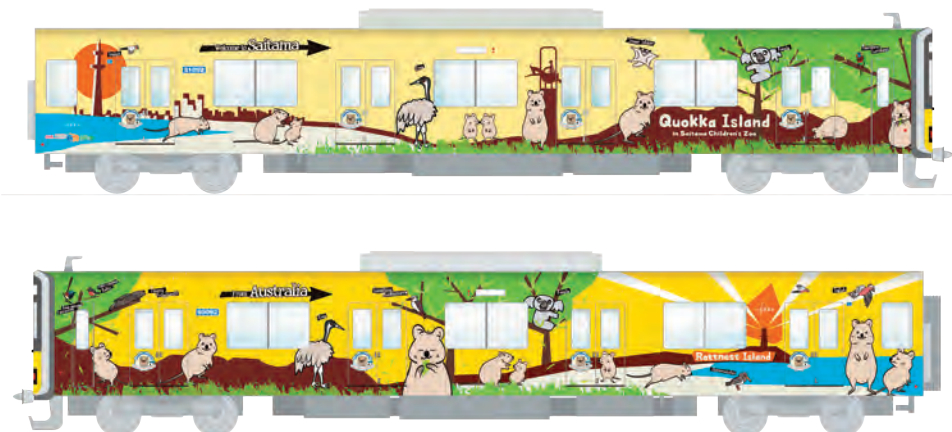
日本で唯一飼育されている“世界一しあわせな動物”クオッカの埼玉県こども動物自然公園来園 5 周年を記念して、東上線において「クオッカ」とオーストラリアの動物を車体全体にデザインした“ニコニコ”笑顔やしあわせを呼ぶ黄色い電車「クオッカトレイン」を運行しています。

車内には、愛くるしいクオッカの写真を掲出し、子どもから大人まで全てのお客様が、外側からも内側からも、“ニコニコ”笑顔になる電車です。

運行の概要

- 運行期間：2025年10月13日（月）より当面の間
- 運行区間：東上線 池袋～小川町駅間 ※「Tライナー」「川越特急」としても運行

クオッカとは？
オーストラリアに生息するカンガルー科の動物で、口角が上がり、笑っているように見える表情から“世界一しあわせな動物”とも呼ばれています。
埼玉県こども動物自然公園は国内で唯一クオッカを飼育しています。クオッカは絶滅危惧種にも指定されていますが、ここでは、毎年繁殖に成功し、今は9頭となっています。



クオッカトレインデザイン（イメージ）

Notice

電車でめぐるグルメぐる 埼玉うどん！スタンプラリーを開催！



JR東日本大宮支社、東武鉄道、西武鉄道、秩父鉄道の4社は、YouTuber武正倫氏の監修のもと、埼玉県が掲げる、「うどん共和国埼玉」と連携したスタンプラリー『電車でめぐるグルメぐる埼玉うどん！スタンプラリー』を開催します。

埼玉県はうどんを含む「和風めん」の出荷額が全国第1位（2022（令和4）年）であるとともに、昔から小麦の生産が盛んで、冠婚葬祭や年中行事などさまざまな場面でうどんが食べられており、うどん文化が根付いています。県内には、地域の特性を生かした多彩なうどんや魅力的な観光スポットが数多くあります。この機会にぜひ埼玉のうどんを味わいながら、埼玉の新たな魅力を発見する旅をお楽しみください。



【賞品一覧（先着順）／エリア賞】

- | | |
|----------------|---------------------|
| 西部エリア：オリジナルレンゲ | 秩父・北部エリア：オリジナル箸 |
| 中央エリア：オリジナル箸置き | 東部エリア：オリジナルランチョンマット |

【賞品一覧（先着順）／コンプリート賞】



開催概要

- 開催期間
2025年10月1日（水）～2026年3月1日（日）
※賞品の引き換えは2026年3月2日（月）まで
- 参加方法・賞品
①鉄道4社の主な駅や、一部の対象店舗等に設置されているスタンプ台紙を入手しよう！
②対象店舗でうどんを食べてスタンプを集めよう！
③各エリアのスタンプを集めてたらエリアごとの賞品引換箇所までエリア賞をもらおう！
④さらに全てのエリアのスタンプを集めたら栄光のコンプリート賞を手に入れよう！



Window on TOBU-Group

東京スカイツリータウン® Event

「東京スカイツリータウン® ドリームクリスマス2025」開催！ 新たなクリスマス特別ライティングも登場！



2025年11月1日(土)～12月25日(木)

東京スカイツリー®のクリスマス特別ライティングのデザインが開業以来初めてリニューアルします！「オーナメントツリー」「エレガントツリー」「サンタクロース」の3種類が移り変わる演出です。11月6日(木)からはイルミネーションがスタート！東京スカイツリータウン全体を約53万球の華やかなイ



ルミネーションが彩ります。メインスポットであるスカイアリーナには、

フォトスポットとして人気のクリスマスツリー、ソラマチひろばには、ソラカラちゃんたちの4メートルオブジェ「twinkle three stars」が登場します。さらにスカイアリーナの壁面には、「想いを紡ぐ光の魔法時計」をテーマとしたプロジェクションマッピングが登場します。世界一の高さを誇るクリスマスツリーとともに、東京スカイツリータウンで特別なひとときをお楽しみください！



©TOKYO-SKYTREE

イベント概要

【開催日時】2025年11月1日(土)～12月25日(木)

【開催場所】東京スカイツリータウン各所

東武博物館 Event

向島文化サロンのご案内 2025年12月21日(日)・2026年1月18日(日)

清張ミステリーと女性読者

松本清張出現以前は、人殺しやエログラフィを売り物とするミステリーは女性の読むものではありませんでした。それがいつのまにか、清張人気を支えているのは女性読者、とまで言われるようになったのです。

今回はその転換点に的を絞って、清張

の綿密で周到な戦略についてお話しします。ミステリーといえば週刊誌ですが、週刊誌ブームの一翼を担った女性誌のなかでは週刊『女性自身』がその代表的な存在でした。時はまさに<よろめき>ブームの昭和30年代。清張はどのような戦略のもとに女性読者を獲得していったのでしょうか。



講師 立教大学名誉教授
藤井淑禎 (ふじいひでただ) 氏

イベント概要

第1回：

女性週刊誌ブーム以前の清張ミステリー

日 2025年12月21日(日) 14:00～15:30

週刊『女性自身』の創刊は昭和33年12月。三島由紀夫の『美徳のよろめき』の発表は昭和32年。この頃から女性をめぐる世の中の空気は大きく変わっていきます。この回は、それ以前の清張ミステリーについてお話しします。『箱根心中』(昭和31年)、『遠くからの声』(昭和32年)、『二階』(昭和33年)などですが、まだまだ女性を狭い枠の中に押し込めようとする風潮のなかであって、清張ミステリーは少しずつですが、それにあらがいはじめていきます。

第2回：

『週刊女性自身』との共同作戦

日 2026年1月18日(日) 14:00～15:30

週刊『女性自身』は光文社の発行です。『点と線』やカッパ・ノベルスでの清張との連携は有名ですが、連携ぶりがかもともよく見られるのが『週刊女性自身』だったのです。編集方針との連携、特集との連携など多岐にわたる連携のありようを、『愛と空白の共謀』(昭和33年)、『文字のない初登攀』(昭和35年)などから、探っていきます。清張が女性読者からの圧倒的な支持を集めたのも当然であったことがわかりいただけたと思います。

※定員：110名(応募多数の場合は抽選) 料金：無料 開催場所：東武博物館ホール(東武スカイツリーライン「東向島」駅下車すぐ)／応募条件：テーマ1・2の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)／応募方法：ハガキに講演名、お客様の氏名(フリガナ)・年齢・郵便番号・住所・電話番号を楷書で記入の上、お申込みください。※一度に複数名のご応募はできません(複数名が記入されたハガキは無効となります)。／締切：2025年11月19日(水) 必着
※当選者には応募締切後の約1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます(落選通知はございません)。宛先：〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」M係／TEL:03-5951-5248 主催：東武博物館

東武トップツアーズ Event

台東・墨田 謎解き時空旅絵巻 ～消えた浮世絵を追って～を開催！

開催中・2025年12月28日(日)

TokyoTokyo Old meets New



台東区と墨田区は、それぞれに独自の伝統文化を継承し、地域の歴史を尊重しつつも現代的な要素も取り入れ、お互いに影響しあいながら発展を遂げています。

そんな独自の進化を遂げる地域で、徒歩や鉄道・バスを使っ

た謎解きを通して街を巡り、この地域ならではの魅力を再発見することができる、謎解きイベントを開催しています。コースは初級者向けと中・上級者向けの2つ。クリアすると先着でステッカーやクリアファイルをプレゼント！



イベント概要

- 開催日：～2025年12月28日(日)
- 開催場所：東京ミズマチ®、錦糸町、両国、蔵前、浅草エリア
- 参加費用：無料 ※謎解きにかかる通信費用や交通費等は参加者様の負担となります。
- 参加方法
 - ①東武ツーリストインフォメーションセンター浅草や東京ミズマチ®ウエストゾーン一部店舗等で紙のキットを入手(無料)
 - ②上記QRコードからWEBで参加
- 謎解きに関するお問い合わせ：KAGENAZO <https://kagenazo.com/contact/>
- ※景品交換に関するお問い合わせ：東武ツーリストインフォメーションセンター浅草 TEL：03-3841-2871 (7:20～19:00)
- 景品と受け取りについて
クリアするとルートごとに景品を差し上げます。初級ルート先着5000名、上・中級ルート先着2500名。景品は東武浅草駅構内「東武ツーリストインフォメーションセンター浅草」でお渡しいたします。クリア画面をスタッフにお見せください。また2ルートをクリアした方で、抽選に応募いただいた方の中から5名様にTokyoTokyoロゴ入りグッズをプレゼント！

東武百貨店 Event

一池袋モンパルナス回遊美術館～ ～幻影城～江戸川乱歩オマージュ絵画展



「幻影城」とは江戸川乱歩の推理小説評論集で、ミステリー小説のバイブルとして今でも親しまれています。今回はミステリーの帝王・乱歩に捧げる作品をイラストレーションの世界を中心に活躍する人気作家たちに依頼いたしました。幻想的でミステリアスな作品約30点をお楽しみください。

[出品作家]

赤綿 有賀真澄 井関周
榎俊幸 北見隆 清田範男
恋月姫 清水真理 建石修
志 田口淳子 鳥飼紀世 須川まきこ
樋上公実子 ひらいたかこ 牧野鈴子 真木環 ロメル



北見隆『幻影の館』

イベント概要

- 開催期間：2025年11月20日(木)～26日(水)
- 開催時間：10:00～19:00(26日は17:00閉場)
- 開催場所：東武百貨店 池袋本店 6F 1番地 美術画廊

東武博物館 Event

企画展「就役から65年 みんなのDRC(デラックスロマンスカー)」展を開催



2025年は1720系DRC(デラックスロマンスカー)就役から65年になります。東武鉄道の一時代を築き愛されたDRCが、1991(平成3)年に引退してはや34年。DRCを知らない世代も増えてきました。

過去にも特急をテーマにした展示は行ってきましたが、今回の企画展では、DRCに携わった方々、またお客さまとして乗車された方から集めたエピソードなどを中心に紹介します。DRCを知る人も知らない人も、往時の「空気感」をぜひ味わってください。



浅草駅でのDRCさようなら
運転セレモニーの様子

イベント概要

- 開催期間：2025年10月28日(火)～2026年3月1日(日)
- 開催場所：東武博物館2階 記念物・保存物コーナー
- 展示内容：OB社員等から集めたエピソードや「試乗会に参加された文化人の方々が描いた記念色紙」「サロンルームクッション」、設計当時の車両課長の手記をまとめた書籍等エピソードに付随した資料
- ※入場無料(ただし東武博物館入館料は必要)

てむちゃん

— 松田羽子板店のともだち姉妹

第11話

川越おでかけ日和



バックナンバーはこちら



「瑠璃、週末空いてる？」

押絵羽子板を川越のお得意様のところへ届けに、てむちゃんと一緒に行くことになった。かの地に行くのは、中学の遠足以来15年ぶりだ。

配達先は、蔵通りの町並みにある老舗和菓子屋さん。松田羽子板店に毎年注文してくる、お得意様だ。

「押絵羽子板と言ったら江戸文化ですからね。松田さんが戦後、浅草から春日部に移ってからご縁を続けさせてもらっていて、ありがたいことです」

80年前のことを、茶髪の若主人がまるで昨日のようには話す。

「今年、うちが代替わりしましたから、それでおばあさまの代わりにお孫さんたちが届けてくださったんですね。どちらかが後を継がれるんですか？」

「いえ、母が元気でやっていますから……」

直系のてむちゃんとはかく、両親の再婚によって松田家に入った私が家業を継ぐなど考えられない。とはいえ、てむちゃん

も押絵羽子板の職人を今から目指すとは思えないし……。

「では、良いお年をお迎えください」

お辞儀から顔をあげると、若主人はてむちゃんの顔をまじまじと眺めた。

「何か会ったことあるなと思ったら……そう！羽子板の顔、あなたですよ！」

嬉しそうな若主人に、てむちゃんはふだんと同様に「はあどうも」と気のない返事をした。亡くなった祖父が初孫のてむちゃんが可愛くて、あるときから羽子板の顔をしてむちゃんにしたと聞いている。押絵羽子板の顔になるということは、プロマイドがそこらじゅうに出回っているようなものだ。この人は、生まれつきのアイドルなんだな。

和菓子屋を出た途端、てむちゃんが呟いた。

「私、もしかして店、継いだほうがいいのかな？」

「え、やりたいんだったらやればいいと思うけど……」

「春日部も、日光街道の柏壁宿であるわけだし、こちらのお付き合いは戦前から続いているわけで……」

何を今さら、と思ったが、てむちゃんは急に伝統文化産業に関わることをプレッシャーに感じ始めたようだ。私は、話を変えるために脳内から記憶を引っ張り出した。

「そうだ、川越、パワースポあるんだよ！」

和菓子屋から歩いて10分もかからない川越氷川神社は、縁結びのパワースポットとして近年知られている。中学時代の遠足では来ていないのでチェックをしていた。

拝殿の前にてむちゃんと並ぶ。柏手を打ち、目を閉じた瞬間に、ふと元旦のことを思い出した。私、家を出たいって八幡様にお願ひしてたよね？あのときはアイドルを辞めさせられたばかりのてむちゃんのお世話をしたくないって思いでいつぱいだった私、冷たい人間だ。恥ずかしい。

参拝が済み、おみくじの場所を探してうろうろしていると、てむちゃんはいつの間に絵馬を書いていた。まるで来慣れた場所かのように拝殿の左側に入っていく。するとそこには、所狭しと絵馬が木枠に架かっていた。これが参拝者の祈りが集結したパワースポット、絵馬トンネルか。

絵馬を眺めていたてむちゃんが、ふいに足を止めた。

「どうしたの？」

てむちゃんがスマホを構えた先には、大きな字で「お願い、アイドル辞めないで」と

書かれた絵馬があった。

「このタイミングでだよ？ウケるー」

てむちゃんは半ば自虐的に笑い、それを撮影した。

春日部に戻ったらすでに日が暮れていた。軒先のカラスウリの実がいつの間にか朱色になっている。カラスウリは、江戸時代からの縁起物だ。小江戸川越にちなんで、クリスマスリースにしてみようかな、などと考えていると、てむちゃんがスマホの写真を見せてきた。

「これ、一体、誰が書いたんだろうね」

目の前にある一つひとつの縁が重なり、気づけばどこかに導びかれることもある。

「神様のご縁じゃない？、誰かの言葉をしてむちゃんに繋げてくれたんだよ」

「そっかあ、神様はまだ推されてるんだね、私」

——そういうてむちゃんはこんな言葉を絵馬に書いていた。

「サイの角のようにただ独り歩め」

難しい言葉を知ってるんだな、と検索してみたら、なんとお釈迦様の言葉だった。神社の絵馬にそれを書く!?と思ってしまったが、とらわれないのが彼女らしくていい。もうすぐ、アイドル引退から1年。

Profile

作 朝比奈千鶴（あさひな・ちづる）

文筆家、脚本家。2021年日本シナリオ作家協会主催「新人シナリオコンクール」佳作受賞。現在は、小説執筆のほか、脚本家としてテレビや映画の仕事に携わる。

画 ラニー・イナモト

てみやげ、おもたせ、心づかい

たいせつにしたい「わ」を探して vol.11

募集♪

あなたのおすすめ
教えてください

応募は左下の
アンケート
フォームから

東武沿線につくられている逸品を紹介するこのコーナー。今号は、創業200年を超える老舗酒蔵が生み出し続けている名酒です。

文政8（1825）年に創業し、館林に残る伝説「分福茶釜」にちなんで昭和に入ってから屋号を変更した分福酒造。契約農家による自然栽培米や市内産のお米、赤城山系の伏流水を使い、昔ながらの手づくりにこだわった酒づくりを続けています。

代表銘柄の分福は、有機米や市内栽培米、ワイン酵母、全麹の純米など多彩なラインナップ。市民が田植えしたお米を使うなど、地元こだわった於波良岐も館林らしい逸品です。

分福酒造 ぶんぶくしゅそう

☎0276-72-0050 群馬県館林市仲町3-15

🕒平日15:30～17:30（土・日曜は11:00～）

🌙月曜、祝日（臨時休業あり）📍伊勢崎線 館林駅から徒歩5分

※江戸末期の建物を使った毛塚記念館（本社）で販売



清酒・分福、於波良岐など

📍伊勢崎線 館林駅

50代・最高の奥さんさん

日々の幸せ
身に染みる

ありがとう

日常から
生まれた川柳

※川柳は2025年12月号掲載で終了となります。

アンケートに回答いただいた方の中から
毎号**10名さま**
QUOカードPay
デジタルギフト500円分
プレゼント!

p.2 あなたのONE SCENE

p.19 てみやげ、おもたせ、心づかい

コーナーへの投稿も大募集!

ご応募は
こちらから



		1			5	4		
			4				8	
8		9		7				2
	3		7					6
		8				9		
2					9		7	
5				9		6		7
	1				2			
		6	3			8		

数独の
解き方

- まだ数字の入っていないマスに、1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のどれにも、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

※答えはマンスリーとーぶ公式HPをご確認ください

「パズル」でアタマの体操♪ 数独編

パズル制作/ニコリ

今号で紹介した内容は変更になる場合もございます。それぞれのお問い合わせ先にご確認ください。

※記載の金額は、2025年10月現在の税込み額です。

マンスリーとーぶ

No.917 2025年11月1日発行（毎月1日発行）

発行/東武鉄道株式会社広報部（お問い合わせ先: 東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102）※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

©東武鉄道2025 Printed in Japan 企画・制作/株式会社昭文社 企画/東武ビジネスソリューション株式会社 表紙イラスト/木内達朗

11/6 ④ リニューアルオープン 6F 1番地 《ウチノ バス&ウェルネス》



UCHINO Bath & Wellness

見た目はデニム、着心地ふんわり
よりあたたかな着心地。

- (左) マシュマロデニムガーゼシャツ (綿100%) 20,900円 マシュマロデニムガーゼジョガーパンツ (綿100%) 18,700円
(右) マシュマロデニムガーゼワンピース (綿100%) 29,700円

※表示価格は「消費税込み」の価格です。※写真はイメージです。

TOBU

池袋 東武

<https://www.tobu-dept.jp>

豊島区西池袋1-1-25 〒171-8512

ナビダイヤル/0570-086-102

通話料はお客様負担となります。



本誌は、①適切に管理された森林からの材料を含む FSC® 認証紙を用いて「森林資源保全」に、②石油系溶剤の一部を植物油に置き換えたインキを使用し VOC (揮発性有機化合物) 排出を低減して「大気保全」に、③印刷・製本に用いる電力 (759kWh) をバイオマス発電のグリーン電力で備え「温暖化防止」に、④ご利用後に「印刷用の紙に再生できる」よう配慮して、⑤GP認定製品として製作・発行しています。ご不要になられました際には古紙回収にお出しください。

Monthly とーぶ

公式
WEBサイトを
チェック

